



- 体育会名：関西学院大学体育会庭球部
 - 創部年：1912年（明治45年）
 - 2025年度会員数：53人（4年14人、3年13人、2年13人、1年13人）
-
- 同窓倶楽部名：関西学院大学体育会庭球部同窓倶楽部
* 関西学院同窓会 公認団体
 - 同窓倶楽部通称：関西学院庭球倶楽部
 - 設立年：1913年（大正2年）
 - 会員数：912人（*物故者含む）
（男性445人、女性243人 *物故者224人）
-

関西学院大学体育会庭球部の歴史と戦績状況

1912（明治45）年に原田の森に誕生した庭球部は、20年までは軟式の時代で、硬式に変わったのは日本テニス協会ができた21年頃であった。その年早くも吉田嘉寿男/小林了二組が毎日選手権で優勝している。29年に上ヶ原へ移転してからは多くの優秀な選手が入学するようになり、名実共に関西のトップ校として君臨してきた。33年にはハミル館横にコートが移転。戦後の58年に女子部ができ、翌59年にはコートが5面となった。62年にはコート横にクラブハウスができるなど、実績にふさわしく、施設も充実していった。さらにコートは2009年、現在の第4フィールドに移転、全7面と拡充された。

戦績は輝かしい。

国別対抗戦「デビスカップ」選手として佐藤俵太郎、木村雅信、柴田善久、松浦督、古田壤、本井満、小浦武志の7人を送り出している。

全日本選手権では、（*OBとしての実績含む）1930年から64年までの間、日本庭球界の最高峰である全日本選手権にシングルス準優勝3名 ダブルス8ペアを輩出している

シングルス：1930年佐藤俵太郎、57年柴田善久、64年本井満

ダブルス：1940・42・50年堀越春雄、49・53年鶴原謙造、57・60年柴田善久、63年古田譲/森良一

全日本学生選手権（インカレ）では、シングルスで29年に上原増雄が初代チャンピオンとなったのをはじめ、49年戸次俊夫、50年古田勤、53年田中泰三が優勝を飾った。71年にも中澤俊幸が優勝。が、その後は84年の関寛人の準優勝などがあったものの、男子は残念ながら王座に手が届いていない。

女子は2013年、全日本学生室内選手権(インカレ室内)シングルスで山本みどりが優勝し、久々に全日本学生の個人タイトルを関学にもたらした。

ダブルスでも1932年のインカレで堀越春雄・鶴原謙造組が優勝したのを皮切りに、2011年全日本学生室内選手権女子ダブルスの山本みど里・村上亜理沙組まで、8組が全日本学生タイトルに輝いている。近年では23年に男子ダブルスで中留/其田組インカレ準優勝、増成拓也/智也兄弟ペアがインカレ室内優勝と大活躍している。

関西学生選手権(1947年から春、秋)では、戦後の1946年から60年代の黄金時代には、シングルス11季連続優勝、ダブルス9季連続優勝、単複制覇が実に21度と、まさに関西の王座をほぼ独占。2012年までに累計37人のシングルス王者と、39組の王者ペアを輩出した。2015年以降も

15年夏女子伊藤準優勝

16年春女子伊藤/栗本優勝 夏女子伊藤/酒井優勝

18年春男子本間優勝 夏女子吉田準優勝

19年夏女子鎌田準優勝

21年春女子山柳/吉田準優勝

22年春女子福井/山口準優勝

23年春女子山口/川口優勝 春男子増成兄弟優勝

24年春男子増成兄弟2連覇

と輝かしい成績を残している。

団体では、男子は1923年から始まった関西大学対抗戦(関西学生リーグ)で、2013年まで全86回のうち47度優勝している。4連覇(26～29年)、8連覇(32～39年)、5連覇(46～50年)、10連覇(53～62年)など、長く常勝を誇った。

その間全国制覇も8度を数える。48年に第2回大学王座対抗戦で念願の初優勝を果たし、続く49、50年と3連覇、54、56年、そして60、61、62年に再度3連覇を果たしている。

しかし70年代後半以降は新興校の台頭などで苦境を味わうことになる。79年の関西学生リーグで甲南大・近大・関大に敗れ4位となり、入替え戦で同志社に負けて初めての2部落ちとなった。81年に1部復帰し82、83年と連覇するが、89年再度の2部降格。91年は戦後初めて4年生がいないシーズン

となり、3部に降格となってしまう。

しかし屈辱をバネに93年には1部復帰、2003年には17年ぶりの関西学生リーグ優勝を果たし、復権を遂げた。05～09年には関西リーグ5連覇を成し遂げ、11年優勝、23年には関西準優勝&全国3位の成績を残している。

また、近年は女子の活躍が目覚しい。関西学生リーグで2007年に初めて2位になり、08年には初優勝。11～13年まで3連覇し、16年優勝、23年にも7年ぶりに優勝を果たした。この間12、13年は全国大学王座決定戦で準優勝している

庭球部は「Noble Stubbornness(高貴な粘り)」をスローガンに、この輝かしい伝統と栄光の火を絶やすことなく守り続けている。

「Noble Stubbornness」は1920年秋に当時の畑勲三庭球部長(高等学部教授)が部員の精神的なよりどころとして与えたモットーで、庭球部のみならず各運動部員の共感を呼び、体育会全体のものとして受け継がれている。

〔文献〕『関西学院大学庭球部 100 年史』2013

□庭球部 部史 編集担当者

(S46 山口 章 経済学部 S51 田中 一光 商学部 S53 立田和美 商学部

S55 年小川雅之 商学部 S57 藤井 裕 経済学部)

年表・上ヶ原時代の庭球部

1929(昭和4)年…インカレで上原増雄が初代チャンピオンになる

- 第1回全日本学生選手権シングルスで上原増雄が優勝、ダブルスでは上原・神代組がベスト4
- 関西学生対抗戦では神戸高商を破り、4連覇を果たす
- 関西学生選手権シングルスで神代俊男が準優勝、ダブルスは上原・神代組が優勝する

30年

- 全日本学生選手権ダブルスで堀越・鶴原組がベスト4
- 関西学生選手権シングルスで木谷潔が準優勝、ダブルスでは堀越・鶴原組が準優勝

31年…インカレダブルスで堀越・鶴原組がベスト4

- 全日本学生選手権ダブルスで堀越・鶴原組がベスト4
- 関西学生選手権シングルスで堀越春雄が準優勝、ダブルスも堀越・鶴原組が準優勝

32年…インカレダブルスで堀越・鶴原組が優勝

- 全日本学生選手権ダブルスで堀越・鶴原組が優勝
- 関西学生対抗戦で関大を破り、3年ぶりに優勝
- 関西学生選手権シングルスで堀越春雄が準優勝、ダブルスは堀越・鶴原組が優勝

33年…ハミル館欄にコート移転

- 関西学生対抗戦で関大を破り、2連覇を達成
- 関西学生選手権シングルスで木下順蔵が優勝、ダブルスも木下・川崎組が優勝 尾崎・村木組準優勝

34年…インカレシングルスで木下順蔵が準優勝

- 全日本学生選手権シングルスで木下順蔵が準優勝
- 関西学生対抗戦で神商大を下し、3連覇を達成
- 関西学生選手権シングルスで木下順蔵が準優勝、ダブルスで木下・尾崎組が優勝

35年

- 全日本学生選手権ダブルスで川村・清洲組がベスト4
- 関西学生対抗戦で京大を下し、4連覇を達成
- 関西学生選手権ダブルスで川村・清洲組が優勝

36年

- 全日本学生選手権シングルスで木下順蔵がベスト4、ダブルスで木下・清洲組が準優勝
- 関西学生対抗戦で5連覇を達成
- 関西学生選手権シングルスで木下順蔵が優勝、清洲安次が準優勝 ダブルスで木下・清洲組が優勝、龍田・宮井組が準優勝

37年

- 関西学生対抗戦で京大を破り6連覇を達成
- 関西学生選手権ダブルスで宮井・生島組が準優勝
- 全日本学生選手権 生島俊治準優勝

38年

- 全日本学生選手権ダブルスで生島・山縣組がベスト4
- 関西学生対抗戦で京大を破り7連覇を達成
- 関西学生選手権大会のシングルスで生島俊治が優勝、ダブルスで生島・山縣組が優勝

39年

- 全日本学生選手権ダブルスで生島・山縣組がベスト4
- 関西学生対抗戦で8連覇を達成

40年…関西学生対抗戦で9連覇果たせず

- 全日本学生選手権ダブルスで山縣・黒川組 筆本・龍田組がベスト8
- 関西学生対抗戦で京大に負け、9連覇を逃す
- 関西学生選手権シングルスで山縣博が準優勝、ダブルスで山縣・黒川組が優勝、儀賀・川副組が準優勝

41年

- 全日本学生選手権大会は中止
- 関西学生対抗戦も中止
- 関西学生選手権シングルスで山縣博が決勝へ、ダブルスで山縣・黒川組と川副・天野組が決勝へ進むが、山縣選手と小寺選手(神商大)がドイツ派遣試合のため決勝は行われず

42年…インカレシングルスで龍田謙三が準優勝

- 全日本学生選手権シングルスで龍田謙三が準優勝、ダブルスで龍田・乾組がベスト4
- 関西学生対抗戦・関西学生選手権は開催されず

43～45年

- 第二次世界大戦により、大会は開催されず

46年…各大会が再開され、関西学校対抗戦で優勝

- 全日本学生選手権シングルスで戸次俊夫が、ダブルスで清水・河本組 伊藤・戸次組がベスト4
- 関西学生対抗戦も再開され優勝
- 関西学生選手権シングルスで伊藤文雄が優勝、戸次が準優勝、ダブルスで伊藤・戸次組が優勝

47年…大学王座決定戦が再開され準優勝、インカレダブルスでは伊藤・戸次組が優勝

- 関西学生対抗戦で京大・同志社・大商大を破り2連覇を達成
- 第1回大学王座決定戦が開催され、法政に4－5で破れ準優勝
- 全日本学生選手権シングルスで戸次俊夫がベスト4、ダブルスでは伊藤・戸次組が優勝 河本・村上組がベスト4
- 関西学生選手権春季シングルスで伊藤文雄が優勝、岩倉有夫が準優勝し、ダブルスでは河本・井上組が優勝、伊藤・吉村組が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで戸次俊夫が優勝、河本一弥が準優勝。ダブルスでは戸次・河本組が準優勝

48年…大学王座決定戦で初優勝

- 関西学生対抗戦で3連覇を達成
- 大学王座決定戦で法大を5－4で破り初優勝
- 全日本学生選手権シングルスで河本一弥が準優勝、吉村ベスト4、ダブルスでは河本・戸次組が優勝 松谷・古田ベスト4
- 関西学生選手権春季シングルスで戸次俊夫が優勝、ダブルスでは河本・戸次組が優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで吉村稔が優勝、ダブルスでは松谷・古田組が準優勝

49年…大学王座決定戦で2連覇

- 関西学生対抗戦で4連覇を達成
- 大学王座決定戦で早大を5－4で破り2連覇
- 全日本学生選手権シングルスで戸次俊夫が優勝古田勤がベスト4、ダブルスでは戸次・古田組が準優勝 松谷・池村組がベスト4
- 関西学生選手権春季シングルスで戸次俊夫が優勝、池村英次郎が準優勝。ダブルスでは戸次・古田組が優勝、松谷・池村組が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで池村英次郎が優勝、古田勤が準優勝。ダブルスでは松谷・池村組が優勝

50年…大学王座決定戦で3連覇、インカレシングルスで古田勤が優勝

- 関西学生対抗戦で5連覇を達成
- 大学王座決定戦で慶大を6－3で破り3連覇
- 全日本学生選手権シングルスで古田勤が優勝、ダブルスで池村・古田組がベスト4
- 関西学生選手権春季シングルスで古田勤が優勝、松本淳が準優勝。ダブルスでは池村・古田組が優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで池村英次郎が優勝、古田勤が準優勝。ダブルスでは池村・古田組が準優勝

51年

- 関西学生対抗戦で神戸大に破れ、6連覇ならず
- 全日本学生選手権ダブルスで古田・高野組がベスト4
- 関西学生選手権春季シングルスで古田勤が優勝、ダブルスでは古田・高野組が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで古田勤が優勝。ダブルスでは古田・高野組が準優勝

52年…インカレシングルスで田中泰三が準優勝

- 関西学生対抗戦で神戸大に破れる
- 全日本学生選手権シングルスで田中泰三が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで田中泰三が準優勝、ダブルスでも田中・平内組が準優勝

53年…インカレシングルスで田中泰三が優勝

- 関西学生対抗戦で神戸大を破ぶり、3年ぶりに優勝
- 大学王座決定戦で慶大に2－7で負け準優勝
- 全日本学生選手権シングルスで田中泰三が優勝
- 関西学生選手権春季シングルスで田中泰三が優勝、ダブルスでは田中・平内組が優勝 渡辺・平瀬が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで田中泰三が準優勝、ダブルスでは渡辺・平瀬組が準優勝

54年…大学王座決定戦で4年ぶりに優勝

- 関西学生対抗戦で2連覇を果たす
- 大学王座決定戦で慶大を5-4で破り、4年ぶりに優勝
- 全日本学生選手権ダブルスで渡辺・平瀬組がベスト4
- 関西学生選手権春季シングルスで平瀬健が準優勝、ダブルスでも渡辺・平瀬組が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで渡辺浩良が準優勝、ダブルスでも渡辺・平瀬組が準優勝

55年

- 関西学生対抗戦で3連覇を果たす
- 大学王座決定戦で慶大に3-6で敗れ、2連覇ならず
- 全日本学生選手権ダブルスで渡辺・柴田組が優勝、納屋・斉藤組ベスト4
- 関西学生選手権春季シングルスで斉藤博が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで渡辺浩良が優勝、ダブルスでも渡辺・柴田組が優勝

56年…大学王座決定戦で2年ぶりに優勝

- 関西学生対抗戦で4連覇を果たす
- 大学王座決定戦で慶大を6-3で破り、2年ぶりに優勝
- 全日本学生選手権ダブルスで渡辺・柴田組がベスト4に入り、シングルス柴田善久が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで柴田善久が準優勝、ダブルスでも斉藤・柴田組が準優勝

57年

- 関西学生対抗戦で5連覇を果たす
- 大学王座決定戦で慶大に1-6で敗れ、連覇ならず
- 全日本学生選手権シングルスで松浦督がベスト4、ダブルスでも松浦・中村組がベスト4
- 関西学生選手権秋季シングルスで松浦督が準優勝

58年…女子部ができる。インカレシングルスで松浦督が準優勝、ダブルスで松浦・中村組が優勝

- 関西学生対抗戦で6連覇を果たす
- 大学王座決定戦で慶大に4-5で敗れ、連覇ならず
- 全日本学生選手権シングルスで松浦督が準優勝、ダブルスでは松浦・中村組が優勝
- 関西学生選手権春季ダブルスで岡田・古田組が優勝、藤原・高橋組が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで松浦督が優勝、ダブルスでは松浦・中村組が優勝、岡田・古田組が準優勝

59年…テニスコートが5面になる

- 関西学生対抗戦で7連覇を果たす
- 大学王座決定戦で慶大に4-5で敗れる
- 全日本学生選手権シングルスで古田壤がベスト4
- 関西学生選手権秋季シングルスで古田壤が優勝、伊藤正皓が準優勝。ダブルスでは森・芥川組が優勝

60年…大学王座決定戦で4年ぶりに優勝

- 関西学生対抗戦で8連覇を果たす
- 大学王座決定戦で慶大を6-3で破り、4年ぶりに優勝
- 全日本学生選手権シングルスで森良一がベスト4に入り、ダブルスでも森・芥川組がベスト4
- 関西学生選手権春季シングルスで森良一が優勝、芥川文雄が準優勝。ダブルスでは森・芥川組が優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで芥川文雄が優勝、伊藤正皓が準優勝。ダブルスでは森・芥川組が準優勝

61年…大学王座決定戦で2連覇を果たす

- 関西学生対抗戦で9連覇を果たす
- 大学王座決定戦で早大を7-2で破り、2連覇を果たす
- 全日本学生選手権シングルスで芥川文雄が準優勝、本井満がベスト4、ダブルスでは張・小浦組が準優勝、森・芥川組がベスト4
- 関西学生選手権春季シングルスで森良一が優勝、ダブルスでは森・芥川組が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで岡本好正が優勝、本井満が準優勝。ダブルスでは張・小浦組が優勝

62年…コート横にクラブハウスができる。大学王座決定戦で3連覇を果たす

- 関西学生対抗戦で10連覇を果たす
- 大学王座決定戦で早大を6-3で破り、3連覇を果たす
- 全日本学生選手権シングルスで本井満がベスト4、ダブルスで本井・小浦組がベスト4
- 関西学生選手権春季シングルスで本井満が準優勝、ダブルスでは本井・小浦組が優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで本井満が優勝、ダブルスでも本井・小浦組が優勝、酒井・三木組が準優勝

63年

- 関西学生対抗戦で甲南大に敗れ、11連覇を果たせず
- 全日本学生選手権シングルスで本井満がベスト4、ダブルスでも本井・小浦組がベスト4に
- 関西学生選手権春季シングルスで小浦猛志が準優勝、ダブルスでは本井・小浦組が優勝

64年…インカレのシングルスで小浦猛志が準優勝。インカレ室内が開催されダブルスで小浦・三木組が優勝

- 関西学生対抗戦で2年ぶりに優勝
- 大学王座決定戦で慶大に3-6で敗れ、準優勝
- 全日本学生選手権シングルスで小浦猛志が準優勝、ダブルスでは小浦・三木組がベスト4
- 第1回全日本学生室内選手権が開催され、ダブルスで小浦・三木組が優勝
- 関西学生選手権春季シングルスで小浦猛志が優勝、ダブルスでは小浦・三木組が優勝、吉井・松田組が準優勝
- 関西学生選手権秋季ダブルスで吉井・松田組が準優勝

65年

- 関西学生対抗戦で甲南大に破れ、連覇を逃す
- 全日本学生室内選手権ダブルスで宮川・松田組がベスト4
- 関西学生選手権春季ダブルスで宮川・松田組が準優勝
- 関西学生選手権秋季ダブルスで宮川・松田組が優勝

66年

- 関西学生対抗戦で甲南大を破り、2年ぶりに優勝
- 大学王座決定戦で慶大に1-8で敗れ、準優勝
- 関西学生選手権春季シングルスで宮川博之が優勝、松田城作が準優勝。ダブルスでは宮川・松田組が優勝
- 関西学生室内選手権 加藤・宇津原組優勝

67年…インカレのシングルスで今井和夫が準優勝

- 関西学生対抗戦で甲南大に敗れ、2連覇ならず
- 全日本学生選手権シングルスで今井和夫が準優勝、宇津原秀司がベスト4。ダブルスでも加藤・宇津原組が準優勝
- 全日本学生室内選手権ダブルスで加藤・宇津原組がベスト4に入る
- 関西学生選手権春季シングルスで宇津原秀司が優勝、高屋修治が準優勝。ダブルスでは加藤・宇津原組が優勝、今井・高屋組が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで今井和夫が優勝 横山良治準優勝。ダブルスでは加藤・宇津原組が優勝
- 関西学生室内選手権シングルス宇津原優勝 今井準優勝 加藤・宇津原組準優勝

68年…インカレ室内で大多和・池田組が優勝

- 関西学生対抗戦で甲南大を破り、2年ぶりに優勝
- 大学王座決定戦で法大に1-8で敗れ、準優勝
- 全日本学生選手権シングルスで林英輔がベスト4
- 全日本学生室内選手権ダブルスで大多和・池田組が優勝
- 関西学生選手権春季シングルスで林英輔が優勝。ダブルスでは細井・宮川組が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで奥村達夫が準優勝。ダブルスで細井・宮川組が準優勝
- 関西学生室内選手権奥村・林組準優勝

69年

- 関西学生対抗戦で甲南大を破り、2年連覇を果たす
- 大学王座決定戦で法大に3-6で敗れ、準優勝
- 全日本学生選手権ダブルスで大多和・池田組がベスト4
- 第6回全日本学生室内選手権ダブルスで林・宮川組がベスト4
- 関西学生室内選手権 林優勝
- 関西学生選手権春季ダブルスで大多和・池田組が準優勝
- 関西学生選手権秋季ダブルスでは林・宮川組が準優勝

70年…インカレ室内のシングルスで宮川善文が準優勝。ダブルスでは宮川・中澤組が優勝

- 関西学生対抗戦で甲南大を破り、3年連覇を果たす
- 大学王座決定戦で慶大に4-5で破れ、準優勝
- 全日本学生選手権シングルスで宮川善文がベスト4、ダブルスでは宮川・中澤組が準優勝
- 関西学生室内選手権 シングルス中澤優勝 宮川・中澤組優勝
- 全日本学生室内選手権シングルスで宮川善文が準優勝。ダブルスでは宮川・中澤組が優勝
- 関西学生選手権春季シングルスで宮川善文が優勝。ダブルスでも宮川・中澤組が優勝

- 関西学生選手権秋季シングルスで中澤俊幸が優勝。ダブルスでは宮川・中澤組が準優勝

71年…インカレのシングルスで中澤俊幸が優勝

- 関西学生対抗戦で甲南大・関大・近大に敗れ、4位
- 全日本学生選手権シングルスで中澤俊幸が優勝。ダブルスでは中澤・友金組がベスト4
- 全日本学生室内選手権シングルスで中澤俊幸がベスト4
- 関西学生選手権秋季ダブルスで中澤・友金組が準優勝
- 関西学生室内選手権 中澤優勝

72年

- 関西学生対抗戦で甲南大・関大・近大に敗れ、4位
- 関西学生選手権春季シングルスで友金豊一がベスト4

73年

- 関西学生対抗戦で3年ぶりに優勝
- 大学王座決定戦でベスト4
- 全日本学生選手権シングルスで友金豊一がベスト4
- 関西学生選手権春季シングルスで友金豊一が優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで友金豊一が準優勝。ダブルスでは友金・山本組が優勝
- 関西学生室内選手権シングルスで友金豊一が優勝

74年

- 関西学生対抗戦で2連覇を達成
- 大学王座決定戦でベスト4
- 関西学生選手権秋季ダブルスで山本・山地組が優勝
- 関西学生室内選手権で中島俊彦シングルス優勝

75年

- 関西学生対抗戦で3連覇を達成
- 大学王座決定戦でベスト4
- 関西学生選手権春季ダブルスで山本・山地組が準優勝
- 関西学生選手権秋季シングルスで山地亮数が準優勝

76年

- 関西学生対抗戦で4連覇を達成
- 大学王座決定戦で慶大に4-5で敗れ、準優勝
- 関西学生選手権春季シングルスで山地亮数が優勝。
- 関西学生選手権秋季シングルスで山地亮数が優勝。ダブルスでは山地・織田組が準優勝
- 関西学生室内選手権シングルス山地亮数が準優勝

77年

- 関西学生対抗戦で近大に敗れ、5連覇を逃す
- 関西学生選手権秋季シングルスで豊嶋利彦がベスト4、ダブルスで上辻・内田組がベスト4
- 関西学生室内選手権でシングルス豊嶋利彦がベスト4

78年

- 関西学生対抗戦で甲南大・近大に敗れ、3位に留まる
- 関西学生選手権秋季シングルスで内田公が優勝。ダブルスで内田・中丸組がベスト4

79年…初めて2部降格となる

- 関西学生対抗戦で甲南大・近大・関大に敗れ4位。入替え戦で同志社に負け2部落ちとなる

80年

- 関西学生対抗戦で大市大・神院大・阪大に勝ち2部で優勝するも、入替え戦に負け2部残留

81年…1部に復帰

- 全日本学生選手権で広田・小川ベスト8
- 関西学生対抗戦で神大・神院大・同志社に勝ち2部優勝。入替え戦で関大に勝ち1部復帰
- 関西学生選手権春季シングルスで総谷昌生・浅井清司がベスト4
- 関西学生選手権秋季シングルスで浅井清司がベスト4、ダブルスでも中島・三竿組がベスト4

82年

- 関西学生対抗戦で近大・甲南大・阪大に勝ち、6年ぶりに優勝
- 大学王座決定戦で明治大に敗れ、準優勝

- 全日本学生選手権で古田・関組ベスト8
- 関西学生選手権春季ダブルスでは中島・三竿組が準優勝
- 関西学生選手権秋季ダブルスで古田・関組がベスト4

83年

- 関西学生対抗戦で同志社・近大・甲南大に勝ち、2連覇を果たす
- 大学王座決定戦は明大に4-5で敗れ、準優勝
- 全日本学生選手権船渡・小川ベスト8 関寛人ベスト8
- 関西学生選手権春季シングルスで福島康博がベスト4、ダブルスで船渡・小川組がベスト4
- 関西学生選手権秋季シングルスで三竿葉一が準優勝。ダブルスでは古田・関組が優勝
- 関西学生室内選手権シングルス関優勝 古田・関組準優勝

84年…インカレのシングルスで関寛人が準優勝

- 関西学生対抗戦で同志社・甲南大に敗れ3位
- 全日本学生選手権シングルスで関寛人が準優勝 福島康博ベスト4
- 関西学生選手権春季シングルスで福島康博が優勝、関寛人が準優勝。ダブルスでは福島・大石(阪大)組が優勝
関西学生選手権夏季シングルスで福島康博が優勝、関寛人が準優勝。ダブルスでは福島・関組が優勝、
三竿・前田(甲南)組が準優勝
- 関西学生室内選手権シングルス関優勝 ダブルス福島・関優勝 三竿・前田(甲南大)準優勝

85年

- 関西学生対抗戦で同志社・甲南大に敗れ3位となる

86年

- 関西学生対抗戦で同志社・甲南大・京産大に勝ち、3年ぶりに優勝
- 大学王座決定戦は1回戦で明大に2-7で敗れる

87年

- 関西学生対抗戦で同志社・大体大に敗れ3位となる
- 関西学生選手権夏季ダブルスで関・入交組と久我・木下組がベスト4

88年

- 関西学生対抗戦で同志社・大体大に敗れ3位となる
- 第25回全日本学生室内選手権大会のダブルスで久我・木下組がベスト4
- 全日本学生選手権 関・入交組ベスト8

89(平成1)年…再度2部降格

- 関西学生対抗戦で同志社・大体大・甲南大に敗れ4位、入替え戦で近大に敗れ2部降格
- 関西学生選手権春季ダブルスで久我・木下組が優勝 シングルス木下宏之ベスト4
- 関西学生選手権夏季シングルスで久我洋一が準優勝

90年

- 関西学生対抗戦で京産大・大経大・神戸大に敗れ2部最下位、入替え戦は京大に勝ち2部残留

91年…戦後初めて4年生がいなかった

- 関西学生対抗戦で京産大・大経大・神戸大に敗れ、入替え戦も立命館に敗れ3部降格

92年

- 関西学生対抗戦はこの年から一部6校制となり、2部で阪大・関大・大経大に勝ち3位

93年…1部へ復帰

- 関西学生対抗戦は2部で優勝し、入替え戦で同志社に勝ち1部に昇格
- 関西学生選手権春季ダブルスで市田・湯浅組がベスト4

94年

- 関西学生対抗戦は近大・甲南大・京産大・大体大に敗れ5位
- 関西学生選手権春季女子シングルスで北村友紀がベスト4
- 関西学生選手権夏季女子シングルスで北村友紀がベスト4

95年…2部へ降格

- 関西学生対抗戦1部6位となり、入替え戦で2部に降格
- 関西学生選手権夏季ダブルスで湯浅・植田組がベスト4

96年…男女共に1部に昇格

- 関西学生対抗戦は2部で優勝し、1部へ昇格。女子も2部で優勝し1部に昇格
- 全日本学生選手権で北村友紀がベスト8

- 関西学生選手権春季女子シングルスで北村友紀が準優勝
- 関西学生選手権夏季女子シングルスで北村友紀が優勝

97年…男女とも2部に降格

- 関西学生対抗戦は1部最下位となり2部へ降格。女子も1部最下位となり2部に降格
- 全日本学生選手権 女子谷井舞ベスト8

98年…男子は1部へ昇格したが、女子は2部残留

- 関西学生対抗戦は2部で優勝し1部へ昇格。女子は2部で2位
- 関西学生選手権夏季シングルスで平田喜寛がベスト4、ダブルスで高橋・重坂組が準優勝
- 全日本学生選手権 女子谷井舞ベスト8

99年…13年ぶりに大学王座決定戦に出場

- 関西学生対抗戦は1部で2位となり、女子は2部で5位
- 大学王座決定戦に出場し4位となる
- 関西学生選手権春季シングルスで中村将之がベスト4、ダブルスは高橋・重坂組が準優勝
- 関西学生選手権夏季ダブルスで平田・中村組がベスト4

2000年…女子も1部に昇格

- 関西学生対抗戦は1部4位。女子は2部で優勝し、1部昇格
- 全日本学生選手権で今古賀美沙がベスト16

01年…女子部の活躍が始まる

- 関西学生対抗戦は1部で2位。女子は1部で4位。
- 大学王座決定戦に出場し4位となる
- 全日本学生選手権で今古賀美沙がベスト16
- 関西学生選手権春季女子シングルスで今古賀美沙が準優勝
- 関西学生選手権夏季ダブルスで中村・今井組がベスト4。女子シングルスで今古賀美が優勝、女子ダブルスで丸谷・各務組がベスト4

02年

- 関西学生対抗戦は1部で2位。女子は1部で5位。
- 大学王座決定戦に出場し4位となる
- 関西学生選手権春季ダブルスで中村・今井組が準優勝。
- 関西学生選手権夏季シングルスで中村将之がベスト4に、ダブルスでは川西・槇田組がベスト4に入る。女子シングルスでは丸山絵美がベスト4

03年…関西学生対抗戦で17年ぶりに優勝

- 関西学生対抗戦は17年ぶりに優勝。女子は1部で4位。
- 大学王座決定戦に出場し4位となる
- 関西学生選手権春季シングルスで毛利真樹がベスト4に、ダブルスで槇田・今井組がベスト4に、女子シングルスで各務由紀・丸谷絵美がベスト4。
- 関西学生選手権夏季シングルスで今井淳也がベスト4に、ダブルスでは槇田・今井組と毛利・森谷組がベスト4

04年…女子の実力も向上

- 関西学生対抗戦は近大に敗れ2位。女子は1部で5位。
- 大学王座決定戦に出場し4位となる
- 全日本学生選手権 ダブルスで今井・内田組がベスト8
- 関西学生選手権春季シングルスで今井淳也が準優勝、ダブルスで今井・内田組が優勝、毛利・森谷組が準優勝。女子シングルスで各務由紀がベスト4
- 関西学生選手権夏季シングルスで岡田陽平が準優勝、ダブルスでは毛利・森谷組が優勝。女子シングルスで各務由紀がベスト4に入る。

05年…大学王座決定戦で3位となる

- 関西学生対抗戦は2年ぶりに優勝。女子は1部で4位。
- 大学王座決定戦に出場し、近大を破り3位となる
- 関西学生選手権春季シングルスで岡田陽平が準優勝、ダブルスで森谷・渋谷(洋)組が優勝、佐藤(英)・坪田組が準優勝。女子ダブルスで阿部・加藤組がベスト4
- 関西学生選手権夏季ダブルスで森谷・中山組が優勝

06年

- 関西学生対抗戦は2連覇を果たす。女子は1部で3位。

- 大学王座決定戦に出場し、法政に負けて4位となる
- 全日本学生選手権女子ダブルスで加藤・菅村組がベスト8
- 関西学生選手権春季女子シングルスで加藤夕香子がベスト4
- 関西学生選手権夏季女子シングルスで加藤夕香子が準優勝

07年…男女アベックで王座決定戦に出場

- 関西学生対抗戦は3連覇を果たし、女子も1部で初めて2位となる
- 大学王座決定戦に男女アベック出場し、男子は近大を破り3位、女子も筑波大を破り3位に
- 関西学生選手権春季はハシカのため出場出来ず
- 関西学生選手権夏季男子シングルスで松田一輝がベスト4に入り、ダブルスは脇・佐藤(直)組が準優勝。

08年…関西学生対抗戦で女子が初優勝

- 関西学生対抗戦は4連覇を果たし、女子も1部で初めて優勝
- 大学王座決定戦に2年連続で男女アベック出場。男子は近大を破り3位、女子は亜細亜大に敗れ4位
- 関西学生選手権春季男子ダブルスで佐藤(直)・沓脱組がベスト4に入り、女子シングルスで加藤夕香子・須賀田梢がベスト4
- 関西学生選手権夏季男子シングルスで伊東勇登が準優勝、佐藤直也がベスト4に、ダブルスでは平岡・伊東組がベスト4に入る。女子シングルスで加藤夕香子がベスト4に、ダブルスでは須賀田・戸高組がベスト4

09年

- 関西学生対抗戦は5連覇を果たし、女子は1部4位
- 大学王座決定戦で男子は近大を破り3位
- 関西学生選手権春季男子ダブルスで山崎・辻田組が準優勝
- 関西学生選手権夏季男子ダブルスで野田・秦組がベスト4

10年…2年ぶりに男女アベックで王座決定戦に出場

- 関西学生対抗戦は関大に敗れ2位、女子も園田女大に敗れ2位
- 大学王座決定戦で男子は関大を破り3位、女子は園田女大に敗れ4位
- 全日本学生選手権女子シングルスで井本久美子がベスト8、ダブルスで菅村・山崎組がベスト8
- 関西学生選手権春季女子シングルスで井本久美子が準優勝。ダブルスで菅村・山崎組がベスト4
- 関西学生選手権夏季男子シングルスで杉森駿が準優勝、ダブルスでは桑原・深井組が優勝、山崎・辻田組がベスト4に入る。女子ダブルスでは立入・上地組が準優勝、菅村・山崎組がベスト4

11年…全日本学生室内選手権で女子として初めて優勝

- 関西学生対抗戦は2年ぶりに優勝、女子も3年ぶりに優勝
- 大学王座決定戦で男子は関大に破れ4位、女子は関外大に勝ち3位
- 全日本学生室内選手権女子ダブルスで山本・村上(亜)組が優勝
- 関西学生選手権春季男子ダブルスで辻田・黄組が優勝、女子はシングルスで上地敦子がベスト4に、ダブルスで菅村・山崎組が優勝、村上(亜)・山本・吉原・田中組がベスト4
- 関西学生選手権夏季男子ダブルスで秦・杉森組が優勝、辻田・黄組が準優勝。女子ダブルスでは菅村・山崎組が優勝、山本・村上組がベスト4に入る

12年…女子が初めて王座決定戦の決勝に臨む

- 関西学生対抗戦は関大・甲南大に敗れ3位となる。女子は園田女大を破り2連覇
- 大学王座決定戦で女子は早大に2-3で敗れ準優勝
- 関西学生選手権春季男子シングルスで杉森駿がベスト4に入り、ダブルスで辻田・黄組が準優勝、女子シングルスで田中桃子が優勝、女子ダブルスで村上・山本組が優勝
- 関西学生選手権夏季男子シングルスで杉森駿がベスト4に入り、ダブルスで辻田・黄組が優勝、杉森・日下が準優勝に。女子シングルスで村上亜理沙が優勝、上地敦子・山本みどりがベスト4

13年…インカレ室内の女子シングルスで山本みどりが優勝

- 関西学生対抗戦は5位となったが、入替え戦で勝ち1部残留。女子は園田女大を破り3連覇
- 大学王座決定戦で女子は早大に1-4で敗れ準優勝
- 全日本学生選手権女子ダブルスで山崎・村上(ひ)組がベスト4
- 全日本学生室内選手権女子シングルスで山本みどりが優勝、ダブルスでは山本・村上(亜)が準優勝
- 関西学生選手権春季男子ダブルスで鈴置・菊本がベスト4に入り、女子ではシングルスで山本みどりが準優勝、ダブルスでは山崎・村上(ひ)組が準優勝、
- 関西学生選手権夏季女子シングルスで村上亜理沙・山本みどりがベスト4に入り、ダブルスでは村上(ひ)・田中組が優勝

*注記

【戦績ピックアップの選考中期基準】

■基本の選定基準は

全日本クラスは 優勝～ベスト4レベル

関西学生クラスは優勝～準優勝

但し

戦績振るわない年次においては

その年の上位成績を織り込んでいます

2026年7月7日 庭球部部史 編集委員(小川 立田 藤井)

2013年以降の戦績は 現KGAA幹事 浅田 総谷 が引き継ぎます

2026年8月29日